

東北森林管理局

山形森林管理署 もがみ支署通信

【第32回山形県林業まつりに参加しました。】

木の枝を使用した木工を体験。



受付も大変込み合いました。



巣箱づくりも盛況でした。



【10月19日（土）・20日（日）】山形市内のやまぎん県民ホールイベント会場で、2日間にわたり第32回山形県林業まつりが開催され、山形森林管理署最上支署職員もブースを出店した山形森林管理署の応援として参加しました。

会場では県内各地の林業・製材業関係者、キノコ生産関係者等によるブースが設けられ、山形県産材を使った木工品の展示や木工体験、キノコやクリなどの販売が行われました。

森林管理署が出店するブースでは、クロモジの木の枝を使った木工と巣箱づくり体験をしていただきました。

まつり初日は体験者がなかなか来てくれませんでしたでしたが、職員が練習がてら木工を始めた途端、次々と木工・巣箱作りを希望する親子が訪れてくれました。

2日目はセールス上手な職員のかもあり、子供から年配の方など大勢の方がブースを訪れ、しばらく順番待ちが続くなど職員にとっても嬉しい悲鳴（一部違った悲鳴も）が上がる状況でした。

木工・巣箱づくりを体験してくれた方々も自分で作った完成品を手にし、大変満足していただいたところです。

天然素材や無垢材（木材をそのまま使用した資材）に触れ、自身が素材を加工する機会を通じて、木材はもとより、木材が生産される森林にも多くの方々が関心を持っていただけるよう山形森林管理署最上支署は取り組んで参ります。

【令和6年度労働災害防止意見交換会を開催しました。】

労基署による安全指導。



【11月28日（木）】真室川町中央公民館を会場に令和6年度労働災害防止意見交換会を開催しました。山間部では降雪も確認され山での作業も追い込みの時期にもかかわらず、国、県、市町村、林業関係者の皆様（総勢39名）に参加いただきました。

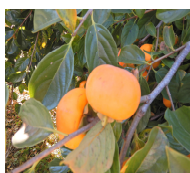
意見交換会にあたり、新庄労働基準監督署と林業・木材製造業労働災害防止協会山形県支部により、林業における安全作業とうについて安全指導がありました。安全指導では労働災害事例の説明や発生傾向、未然防止するための対策などについて指導があり、参加者一同労働災害防止の必要性を再確認したところです。

その後、各事業所や発注者（国、県、市町村）から労働災害防止に向けた取組等に関して意見交換を行いました。

山形森林管理署最上支署では、これからも林業における労働災害を未然防止に繋がるよう関係機関や林業関係者と連携し、安全指導等の取組を継続して参ります。



林災防による安全指導



山形森林管理署 最上支署
〒999-5312 山形県最上郡真室川町大字新町字下荒川200-1
1 TEL:0233-62-2122/FAX:0233-62-2706

